

受注者：株式会社釧路製作所

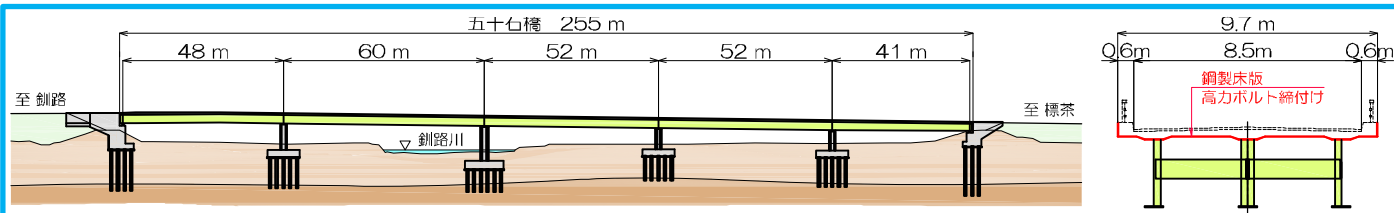
工事名：一般国道391号 標茶町 五十石橋上部工事

本工事は、五十石耐震事業のうち釧路川を跨ぐ延長255.0mの本橋製作、架設、鋼製床版等の設置を行っています。

作業期間：平成26年11月～平成28年9月

工事箇所：川上郡標茶町オソツベツ

工事内容：5径間連続鋼非合成鈹桁橋（橋長：255.0m、幅員：8.5m）
支間長：48.0m-60.0m-52.0m-52.0m-41.0m



◆ 現場の施工状況報告

▼工事箇所全景



▼鋼製床版設置の様子



▼作業の様子



◇ 現場コメント

昨年から製作していた橋桁を3月に架設、6月末までに支承・横桁・鋼製床版の設置が完了しました。これまで制限された足場上での作業でしたが、今後は広い床版の上で、118枚分の接合部を約18,000本の高力ボルトによる締め付け作業となります。より一層の安全に注意し、無事故で工事を完遂します。